



税・社会保険手続きの更なるワンストップ化に向けて

株式会社マネーフォワード
取締役執行役員
Fintech研究所長 瀧 俊雄



お金を前へ。人生をもっと前へ。

Money Forward Business

ビジネスの成長を加速させる。

- Money Forward クラウド
バックオフィス向け業務効率化ソリューション
- Money Forward クラウド会計
- Money Forward クラウド確定申告
- Money Forward クラウド請求書
- Money Forward クラウド給与
- Money Forward クラウド経費
- Money Forward クラウドマイナンバー
- Money Forward クラウド資金調達
- Money Forward クラウド勤怠
- Money Forward 会社設立
- STREAMED
記帳代行自動化サービス
- Manageboard
クラウド経営分析ソフト
- BOXIL
マーケティングプラットフォーム
- BALES Biscuet
インサイドセールス支援
- ツクフリ
バックオフィスクラウド化支援

Money Forward Home

すべての人生を、
便利で豊かにする。

- Money Forward ME
お金の見える化サービス
- Money Forward Mall
金融商品の比較・申し込みサイト
- MONEY PLUS
くらしの経済メディア
- SiraTama
自動貯金アプリ
- Money Forward お金の相談
- Money Forward おかねせんせい Beta

Money Forward X

パートナーと共に、
新たな金融サービスを創出する。

- Money Forward for OO
金融機関お客様向け自動家計簿・
資産管理サービス
- 通帳アプリ
金融機関お客様向け通帳アプリ
- MF Unit
金融機関のアプリへの一部機能提供
- BFM
法人向け資金管理サービス

Money Forward Finance

お金をいい方向へと動かす。

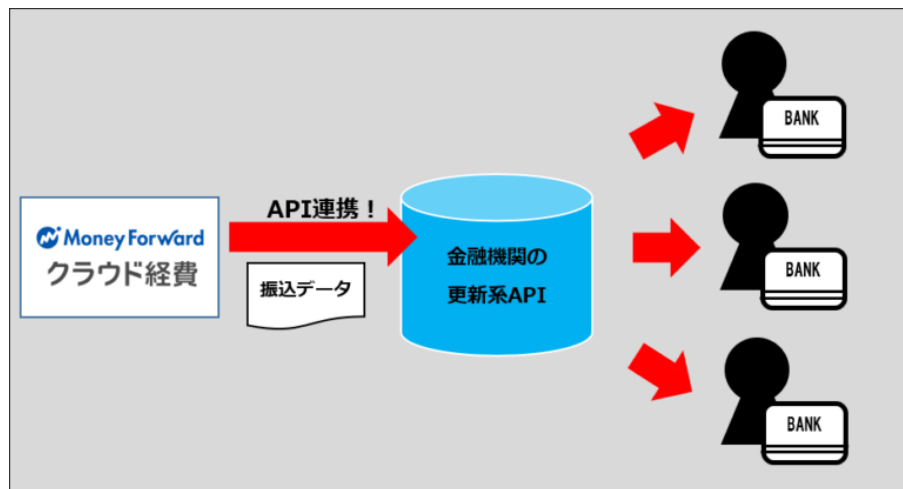
- MF ESSAI
企業間後払い決済サービス
- Money Forward BizAccel
オンライン融資サービス
- Money Forward Synca
成長企業向けフィナンシャル・
アドバイザーサービス

主な事業内容

マネーフォワード	PFMサービス、マネーフォワード クラウドサービスの企画・開発・運営
MF KESSAI	企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』の 企画・開発・運営
クラビス	クラウド記帳サービス『STREAMED』の 企画・開発・運営
MONEY FORWARD VIETNAM	サービス開発拠点
ナレッジラボ	経営分析クラウド『Manageboard』の企画・ 開発・運営、財務戦略コンサルの実施
ワクフリ	クラウド活用サポート、バックオフィス 業務改善コンサルの実施
マネーフォワードファイン	オンライン融資サービス『Money Forward BizAccel』 の提供、融資審査モデルの開発
マネーフォワードシンカ	フィナンシャル・アドバイザーサービス 成長企業経営支援サービス
スマートキャンプ	SaaSマーケティングプラットフォーム『BOXIL』 インサイドセールス支援『BALES(ベイルズ)/Biscuet (ビスケット)』

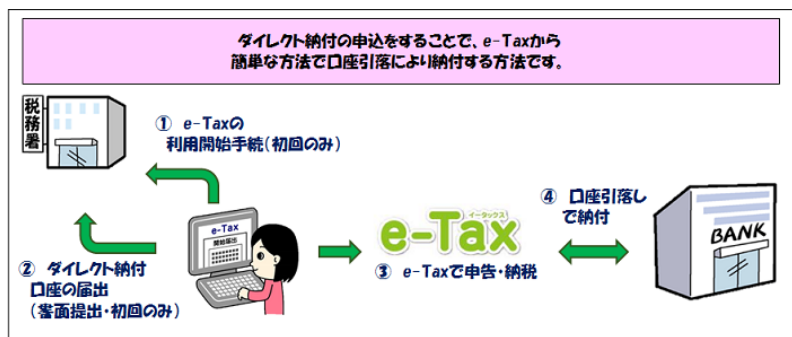
支払のワンストップ化は金融制度的にも重要な側面

- 経費精算では8銀行、給与振り込みでは2銀行と、更新系APIを用いた連携を実施
- バックオフィス業務から離れることなく、取引指示が可能に

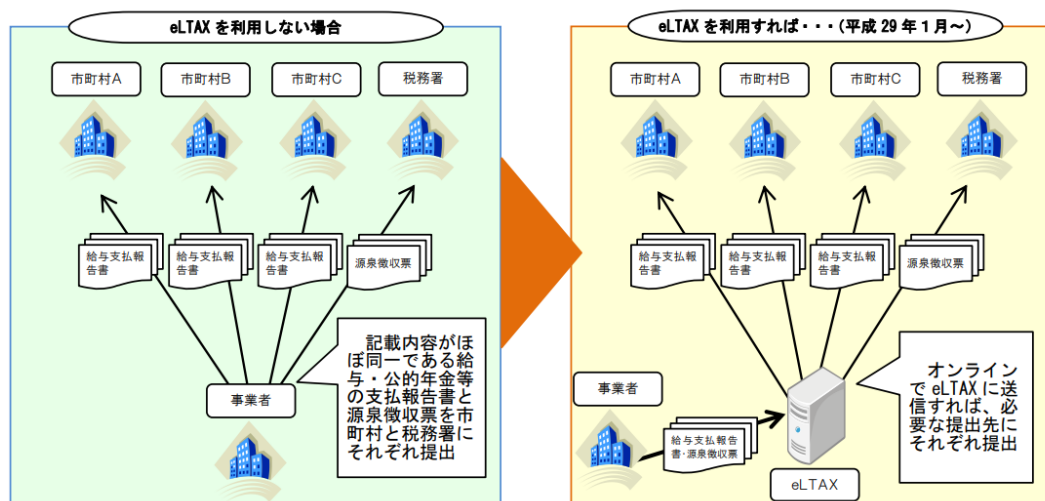


デジタルガバメント領域における法人手続きの現状

- 法人手続きの電子申請義務化、ワンストップ・ワンズオンリーが急速に推進中
 - 2020年4月より法人税、消費税、社会保険等の電子的な届出が義務化（資本金1億円以上）
 - 申告から納税までがワンストップ化（e-Tax、eLTax）
 - 一部の手続きで電子的提出の一元化（ワンズオンリー）が実現



(出所) 国税庁ウェブサイト（[手続名]ダイレクト納付の手続）

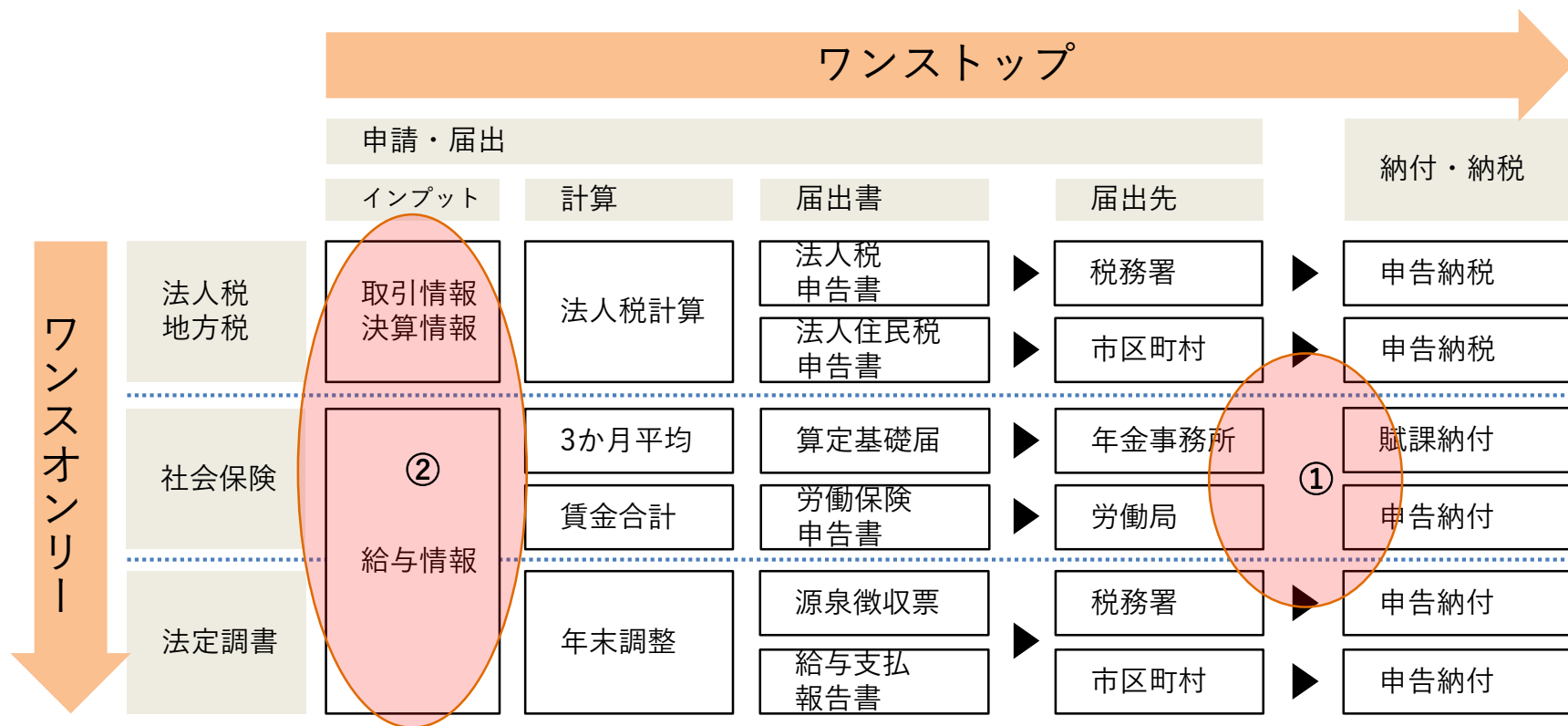


(出所) 国税庁HP（給与・公的年金等の支払報告書及び源泉徴収票のeLTAXでの一括作成・提出（電子的提出の一元化）について

デジタルガバメント領域における法人手続きの問題点

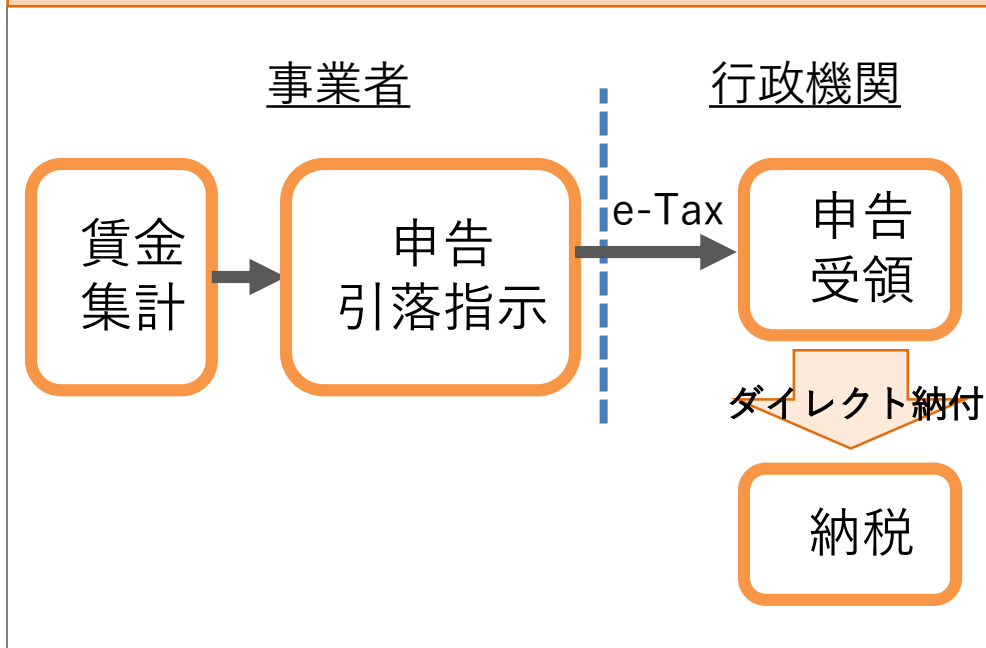
5

- 実際はワンストップ、ワンスオンリーが可能な法人手続きは一部の手続きに限られる
 - ① 社会保険では「申請届出」と「納付・納税」が分断（×ワンストップ）
 - ② 法人税・地方税と社会保険では重複するデータを複数の管轄に提出（×ワンスオンリー）し、引き落とし指示も届出先ごとに行う必要がある

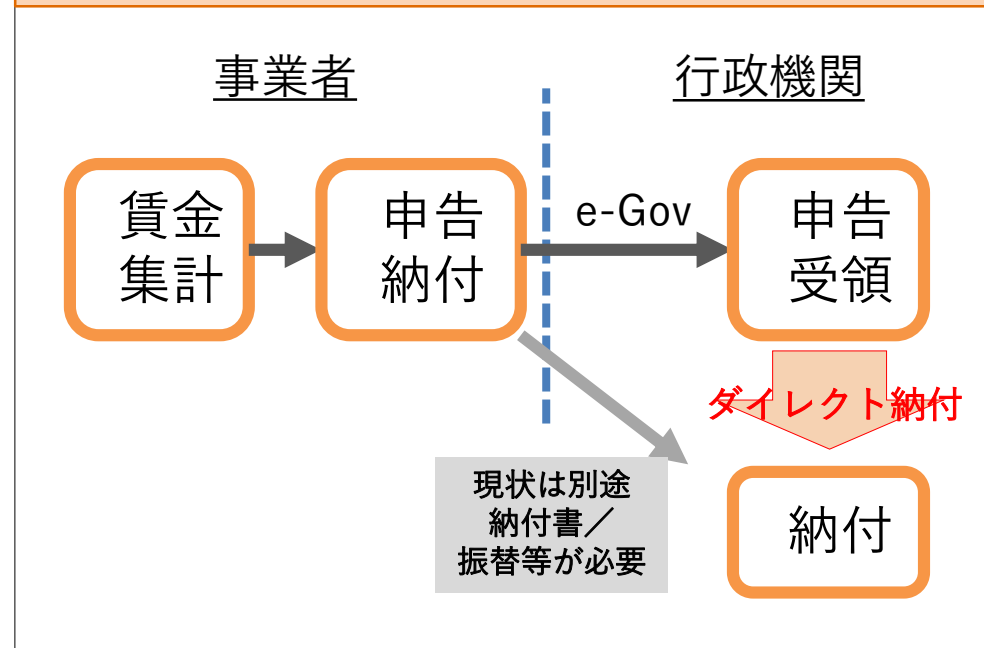


- 社会保険のワンストップ手続き（申請申告～納付納税）
 - e-TaxやeLTAXはダイレクト納付や地方税共通納税システムにより申告から納付までのワンストップが実現している
 - 一方で、社会保険では納付はe-Govの申告から納付の手続きまでは行えず、納付書で直接納付するか、あらかじめ手続きした口座振替等で行う必要がある
→社会保険でも同様にダイレクト納付の仕組みが求められる

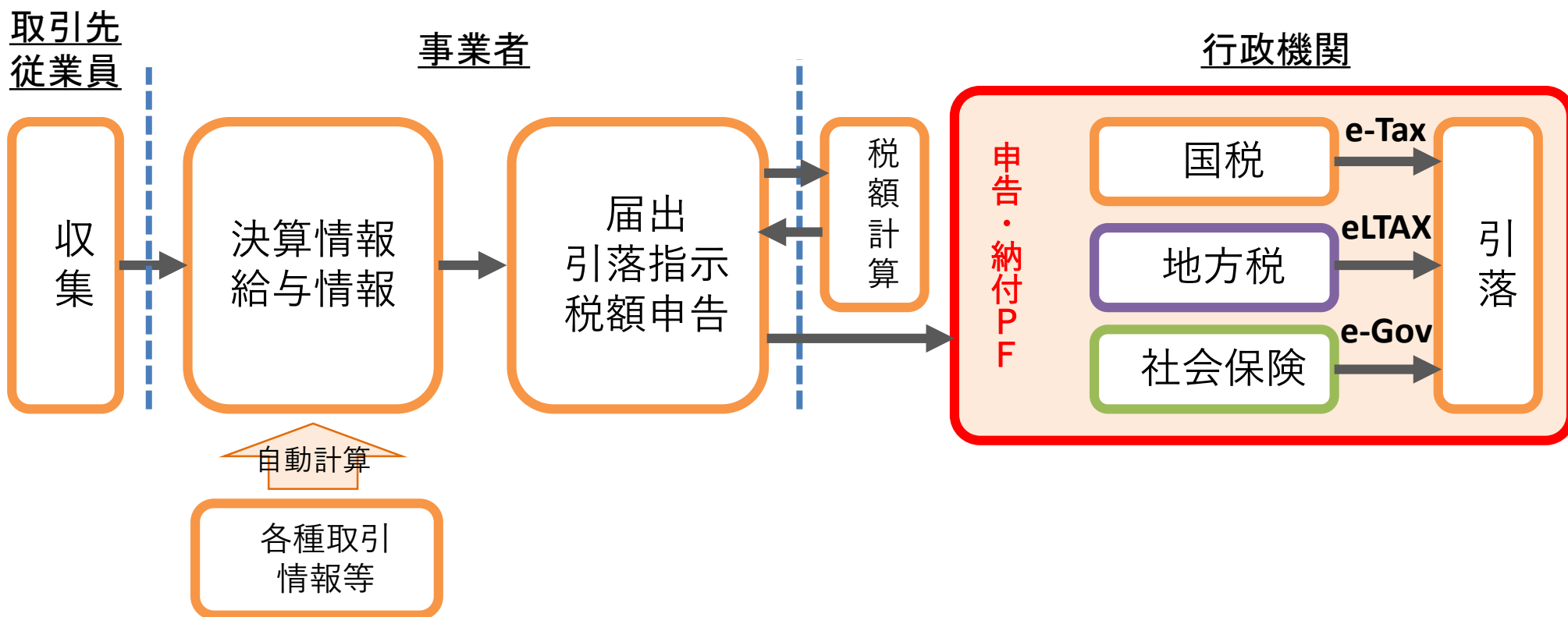
(参考) 現状の国税の申告納税ダイレクト (e-Tax)



(提言) 社会保険の納付

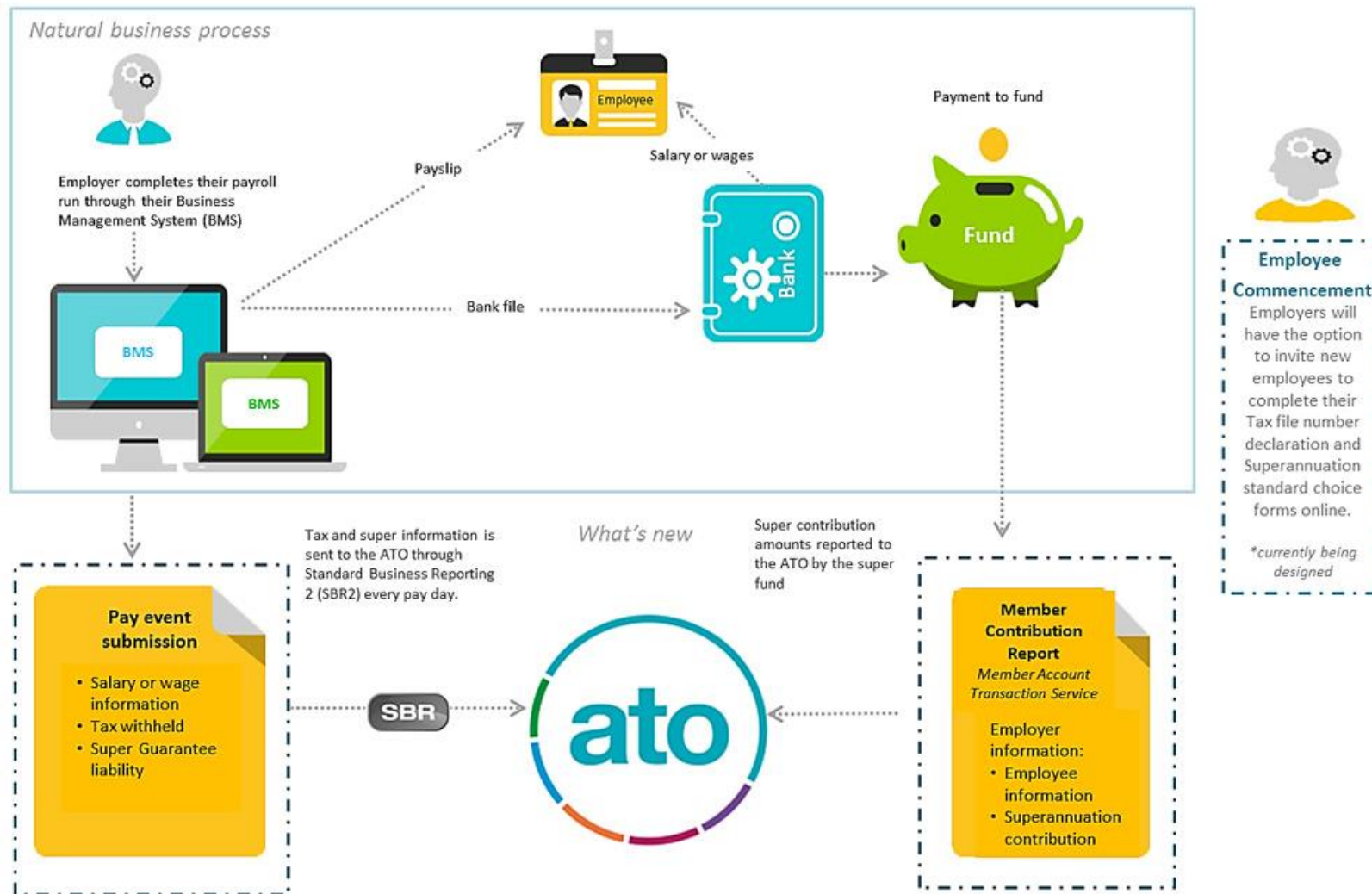


- 究極のワンスオンリーを実現する姿
 - 「決算情報」「給与情報」の届出を統合的なプラットフォームに向けて行えば、個別の行政機関に自動で申告書作成・届出・引き落とし指示が伝達
 - 法人税、法人住民税は税額計算システムが決算情報等をもとに算出
 - 社会保険や一部の法定調書は従業員の給与情報をもとに算出



【参考】 諸外国事例

• Single Touch Payroll (豪)



本資料に記載された情報は株式会社マネーフォワードが信頼できると判断した情報源を元に株式会社マネーフォワードが作成したものです。その内容および情報の正確性、完全性等について、何ら保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。株式会社マネーフォワードの許可なく、本資料を第三者に提示し、閲覧させ、また、複製、配布、譲渡することは堅く禁じられています。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権は株式会社マネーフォワードに帰属し、事前に株式会社マネーフォワードの書面による承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは堅く禁じられています。